第４８期富士見市民大学公開講演会

令和7年
9月6日(土)
13:30～15:30

インターネットで見える社会の仕組みを知る

講　師　:柴内康文氏（しばないやすふみ）
東京経済大学教授

演　題　「インターネットで見える社会の仕組みを知る」
～情報化社会がもたらす生活への影響と今後、
被害者にも加害者にもならないために～
日　時　9 月 6 日(土)13:30~15:30
場　所　鶴瀬コミュニティセンター
いきいき活動室
講　師　柴内康文(しばないやすふみ)先生
東京経済大学コミュニケーション学部教授
参加者　50 名

講　師　柴内康文氏

講演要旨

2024 年、2025 年の国内外の選挙結果が意外な結果に終わったことに、多くのひとが、マスメディアを凌駕するインターネットやソーシャルメディアの影響を感じたのではなかろうか。

情報発信の出どころがはっきりしているマスメディアに対して、インターネットの情報は出どころや根拠が曖昧である。
真偽を見極める力、メディアリテラシーが必須となっている状況だ。

そもそも、インターネットや SNS の特徴が理解されていないと、かえって真偽を見抜く力が発揮できないどころか、気づかないところで、全体を見失い、狭い世界に入り込む落とし穴があるのだ。

今日はインターネット、ソーシャルメデアサービスの仕組みの特徴から、ふたつの現象について話すので、是非、覚えていっていただきたい。

1、エコーチェンバー(反響室、残響室)

オンライン上で、自分の考えが共鳴して(跳ね返って)くることで自分の信念が強化される現象。ソーシャルメディアでは、自分と同じような考えをもった人に囲まれやすい。

エコーチェンバーのシュミレーションをすると、ランダムな意見、ランダムに繋がっていた交互の関係が、メッセージを読み、フォロー、アンフォロー、シエアを続けていくうちに、やがて意見が2~3極化していく。分断が進むのだ。分断された狭い世界のなかでは、自分のまわりも同じ意見で、あたかも多数派のように思えてくるので、さらにその意見の傾向性が強化される。

こうなってくると、方向の違う意見を互いに話し合い、聞きあう状況ではなくなり、互いの世界に橋のかからない分断の世界となる。

2、フィルターバブル

オンライン情報を、それぞれの人に合うように調整する強力な機能「パーソナライズ」がある。

その人に合う情報を、これまでの履歴や似ている人の行動から推測する「リコメンデーション」という仕組みによって実現している。

人々の注意をひき、自サイトにとどめることが収益を上げる「アテンション・エコノミー」のために発達してきた。

その結果、自分にとって居心地のよい情報...

司会　金田理事

アンケート集計結果

1.受講されていかがでしたでしょうか。

① 講座内容について	・満足(24)	・普通(7)	・不満足(1)
② 講師について	・満足(25)	・普通(7)	・不満足(0)

2.今回の講演について、ご不満、感想、率直なご意見等をお聞かせください。

・フィルターバブルという言い方を初めて知りました。望んでないのに私向きの商品を表示されると大きなお世話と思います。また、今年になって初めて参加したSNSは、完全に特定の情報しか表示されないなあとひしひしと感じます。潮流としてより強くなりつつあるのだなと興味深く講演を聴きました。

・もっと難しいお話しかと心配していましたが、わかりやすく良く理解できたので講演に参加して良かったです。

・コミュニケーションは、Face to Faceが大事だと思いました。

・勉強になりました。

・手話付きであることを、もっと積極的に事前に告知されてはいかがでしょうか。

・YouTubeを見ていて、啓蒙されたいような内容のものが出てこない理由が分かりました。大変勉強になるお話しで感謝します。

・インターネットについて詳しく知ることが出来て今後の使い方を考える上でヒントを得ることが出来ました。

・続きも聞きたいです。生成AIについて。

・大変ためになりました。

・大変参考になりました。

・検索結果が自分専用になってしまうという事良くわかった。

・漠然と感じていたインターネット検索での表示の仕組みを知れて有意義でした。

・資料がとても見やすく助かりました。感謝です。

・レジュメは見やすいようにカラー刷りにして欲しかった。フィルターバブル、エコチェンバーの仕組みがおぼろげながら知ることが出来た。

・学ぶ事の大切であることを知る機会でした。

・とても学びがありました。ありがとうございました。

・素人でもわかりやすく参考になりました。

・難しかった。

・難しい話であった。

・私自身スマホしかインターネットを利用する物を持っておらず、もう少し実務的なことを教えて頂けるのかと考えていましたので、今日はザックリしたネットの仕組みでしたのでちっと残念。インターネットの仕組みは良くわかりました。

・大まかに言うとICTについての話だと思う。専門用語、外来語、カタカナ語については、その都度、その時に説明頂いたが私には難しかった。

・話すときに聞き取りづらいところがありました。

・話が早くやや聞きづらかった。

3.今後の講座、公開講演会について取り上げてほしいテーマ、講師名などあればお聞かせください。

・生成 AI についてのお話も聞いてみたい。
・今回の続きで生成 AI に関しても情報が欲しい。
・本日の講座の続きをお願いします。
・AI の仕切る世界(将来)のこと等。
・直近では AI、セルフレジ、交通系 IC 等増えつつあるので、今度はそれをお願いしたい。この参加申し込みは応募フォーム(QR コード)でしましたが QR コードも詳しく知りたい。
・ジェンダー平等　・田中優子氏
・欧米と対立する経済・軍事技術・兵隊の派遣まで協力するロシアと北朝鮮と中国の社会の実相。病気になった時の健康保険や失業保険、年金制度はあるのでしょうか。
・投資に関する講演

4.受講生の属性

① 性別　・女性(18)　・男性(14)　・その他
② 居住地域　・市内(30)　・市外(2)(三芳町)
③ 年代　・20 代以下(0)・30 代～50 代(2)・60 代(6)・70 代(18)・80 代以上(6)

5.本日の講演会はどこで知りましたか?

・チラシ、ポスター(15)・広報「ふじみ」(12)・ホームページ(2)・知人の紹介(0)
・その他(前回の講座、市民大学、社協からの連絡)

6.富士見市民大学全体に関する要望などがありましたらご記入ください。

・パソコン教室が鶴瀬東地域にないので市民大学でパソコン教室をお願いしたい。

7. 市民大学は、市民の手によって運営していますが、来年度の講座企画をお手伝い頂ける企画ボランティア、講座受付や会場設営等の運営ボランティアを募集しております。興味をお持ちの方、ご協力いただける方は、お名前・ご連絡先(電話)をご記入ください。

・運営委員の皆さんには感謝しております。私は体力がないのでお手伝いできなくて申し訳ございません。
・一人名前・連絡先を記入頂いた。

報告　出井あや子
金 田 光 正